

第 46 回バレーボール競技実施要項

1. 競技種目

バレーボール6人制競技(男子及び女子の2種目)とする。

2. 競技規則

大会開催年度の(公益財団)日本バレーボール協会 6 人制競技規則及び本大会申し合わせ事項による。ネットの高さは男子2m43cm、女子2m24cmとする。

3. 出場資格

男女とも、加盟団体単位で2チームまでとする。但し、加盟団体単位でチームを編成できない場合は当該ブロックに限り、連合チームを編成することができる。方法として単独チームを組むチームに加入、また単独チームを編成できない加盟団体同士がチームを組んでもよい。この場合、後者については、連合であることが明確なチーム名にすること。

4. チームの編成

- (1) チームの編成は、監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー1 名、選手 12 名の計 15 名以内とする。
- (2) 監督、コーチ、又はマネージャーが選手を兼ねる場合は選手名簿にも登録されていなければ選手として出場できない。

5. 競技方法

- (1) 予選リーグ戦をおこなった後、勝ち残った上位8チームによる決勝トーナメント戦をおこなう。但し、参加チーム数が多いときは、予選トーナメント戦によるものとする。
- (2) 予選リーグ戦及び準決勝戦、3位決定戦、決勝戦は、3セットマッチとする。

6. 使用球

(公益財団) 日本バレーボール協会検定 5 号球 (人工皮革・カラーボール) とする。

※ボールメーカーは実行委員会で決定する。

7. 組み合わせ

組み合わせは、監督・主将等会議において抽選により決定する。なお、1 次予選ではそのブロックに属する加盟団体チーム同士の対戦は行わない。また男女とも前回優勝・準優勝チームはシードする。

8. 表彰式

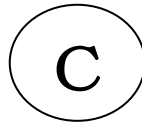
- (1) 表彰式は決勝戦終了後に行う。
- (2) 統一服装で参加すること。

9. 注意事項

- (1) 試合開始前・セット間及び終了後の手順は別表プロトコールのとおりとする。
- (2) 試合開始は、特に時間の指定のあるものを除き、追い込み方式で行う。なお、同チームの試

合が連続する場合は 15 分間の休憩の後プロトコールに入る。

- (3) オーダー用紙は、キャプテンがトスをするとき提出する。
- (4) 公式練習からはエントリーされた者だけが競技場に入場できる。
- (5) 負傷の原因となるピン、指輪、腕輪、かぶりもの、その他金属装身具等を身につけて競技してはならないが、眼鏡は自分の責任において使用する。
- (6) 主将は、ジャージ色と異なった色の幅 2cm、長さ 8 cm のマークをユニフォームの胸部の番号の下に明確に付けること。
- (7) 監督・コーチ・マネージャーは下記のマークを左胸部に付けること。マークの大きさは直径 6cm 程度で各チームが準備すること。



10. 本要項の改正

- ・ 一部改正 2004 年 2 月 22 日 第 6 回全国委員会
- ・ 一部改正 2004 年 2 月 19 日 第 8 回全国委員会
- ・ 一部改正 2008 年 2 月 3 日 第 3 回本委員会
- ・ 一部改正 2009 年 2 月 8 日 第 3 回本委員会
- ・ 一部改正 2011 年 2 月 6 日 第 3 回本委員会